

2016年4月日本建築学会東北支部 総務会議事録（案）

日時：平成28年4月22日（金）15：00～17：00

会場：日本建築学会東北支部

出席者：源栄・有川・永井・高橋・パリーク・手島・小林次期支部長・伊藤瀧（事務局）

Skype出席者：

欠席：

1. 前回議事録の確認

- ・高橋常議員が3月支部役員会議事録案【資料1】を読み上げ、内容の確認を行い、議事録として承認された。
→HP作成費用について40万円程度の見積になる場合の詳細を調べているところ。

2. 報告事項

1) 4月理事会報告

- ・源栄支部長が【資料2】に基づいて報告を行った。
- ・会費未納リストに関連し対象者が学会所属保留か退会かを5月20日前までに各組織で確認すること、2016年度学会賞について、支部選挙細則の変更について、2017年日本建築学会大会が2017年8月31日～9月3日までの4日間@広島工業大学で開催されること（会場が狭いので4日間になること）、論文集の英文化あるいは英文ジャーナルの新設について検討されていること等が報告された。

2) 3月会計報告・2015年度決算報告

- ・事務局が【資料3】に基づいて報告を行った。
- ・2015年度収支決算報告（資料内資料1-1～1-4）、および、2016年度収支予算案（資料内資料3-1～3-3）について詳細が説明された。
- ・本部からの支部予算は昨年度増額済みである。
- ・受託研究費を受けた場合の、支部事務局の間接経費の取り扱いについて規則・方針を検討しておく必要がある（他支部の情報を集めるなどで）。

3) 常議員選挙開票結果報告・役割分担について

- ・永井常議員が【資料4】に基づいて報告を行った。
- ・選挙開票結果について報告がなされ、役割分担案について提示された。
- ・来年の支部研が秋田で開催されることを踏まえて、総務企画を5名に増員し山口先生（秋田県立大）が総務企画担当に追加された。また、新任メンバーのみの担当部署があるので福屋先生（東北工大）を社会文化担当に、学術教育は2名に減員することになった。

4) 支部年報第36号編集報告

- ・事務局が上記の内容について報告を行った。

5) 4/15 RC構造保有水平耐力計算規準講習会仙台会場の開催報告

- ・事務局が上記の内容について報告を行った。
- ・89名の参加をもって無事に講習会が終了した。
- ・上記はRC構造運営委員会の主催行事であるが、支部予算に関わる場合は協力体制（主催・共催・後援）について確認しておくが良い。

6) その他

- ・特になし

3. 審議事項

1) 総会資料と進行確認、シンポジウム、懇親会について

- ・事務局から【資料5】に基づいて説明があった。
- ・支部総会に欠席される方に委任状を提出していただくよう周知する。
- ・会場から立候補がない場合は、議事録署名委員に野内（新）常議員、山口（新）常議員になっていただくことになった。
- ・2015年度日本建築学会設計競技支部入選の伊藤さんが当日仙台に来られない可能性がある。来られない場合は、司会から概要紹介のみで済ませることもある。

- ・シンポジウム定員は（会場は180名入るが）150名くらいまでは受け付ける予定。
- 2) みちのくの風 2016 宮城について
- ・有川常議員・高橋常議員から【資料6】に基づいて説明があった。
 - ・会長の予定変更に伴い、懇親会に出席できないことになったのでご挨拶の方をどうするかを検討する必要がある。
 - 会長が不在になるので、支部長が挨拶①、スピーチ③予定だった吉野先生に挨拶②に回っていただく。挨拶③は取りやめを含めて要検討。
 - ・ギャラリーの準備開始時間が前日（金曜）の20時頃からになりそう。18時に集合してあらかじめの準備を終えたら、ギャラリー担当の数名の委員とバイトの学生のみが残って準備にあたることになりそう。場合によっては翌朝作業をするかも。
 - 前日の中間発表が製図室内で行われることになったため終日設営準備対応可との連絡あり（4/25）。当初予定通り18時から設営の予定。
 - ・東北支部の会員で連絡先不明者がいるので（ご高齢などで）事務局でご確認いただきたい旨の連絡があった。
- 3) 建築文化週間事業（10月開催）の企画について
- ・事務局から【資料7】に基づいて説明があった。
 - ・「建築としての声を一つに」「創立130周年事業」「東日本大震災経験地域」であることなども踏まえて早急に企画を検討すると良い。
 - 開催趣旨・題目・登壇者候補（数名）を決めるのが大事。一案を高橋常議員が作成してみる。
- 4) 東北工業大学からの後援依頼について
- ・事務局から【資料8】に基づいて説明があった。
 - ・後援依頼を承諾した。
- 5) 支部における「建築学会女性会員の会」発足・開催のお願い
- ・事務局から【資料9】に基づいて説明があった。
 - ・建築士会など関連団体の女性会員（の会）との連携を模索するなど、組織化を具体的に図っていかねばならない。
 - ・常議員の役割分担に「共同参画」を担当する人をあてる必要があるかもしれない。
 - 社会文化担当として福屋先生に担当していただければ有難い。
 - 組織化にあたっては学会メンバーだけでの組織化は難しいと思われるので、関連団体の女性会員にも入っていただく必要がある。
- 6) 東北建築作品表・研究奨励賞の内規と募集要項改正について
- ・資料完成を待ってメール審議で対応したい。役員会に間に合わない場合は継続審議となる。
- 7) その他
- ・特になし

今後の予定

- ・5月支部役員会（新旧顔合せ） 5月21日（土） 10:30～11:45（11:45～12:15 昼食）
 （次期支部長記者会見） 12:15～12:45
 （シンポジウム） 13:00～15:30
 （支部総会） 16:00～17:00
- ・みちのくの風 2016 宮城 6月18日（土）・19日（日） 東北大学 青葉山キャンパス